

石巻市の復興まちづくり

(第64回)

このコーナーは、今後の復興まちづくりに関する情報をお知らせします。

今回は、半島沿岸部の各地域の拠点となる3地区に建設予定の各施設について、概要やスケジュールなどを紹介します。

半島沿岸部 3拠点の整備 - その2 -

東日本大震災による津波で甚大な被害を受けた半島沿岸部では、防災集団移転促進事業により高台や内陸に宅地を整備し、被災した土地(低平地)からの移転を促進しています。

その中で、「地域の拠点」として整備されている北上地域・雄勝地域・牡鹿地域では、生活の利便性を高めるさまざまな公共施設や、魅力あふれる観光施設の整備が着々と進んでいます。

今回は、この3つの拠点に整備される各施設について、施設機能や特徴、今後のスケジュールなどを紹介します。



北上にっこり地区



北上総合支所・北上小学校等

北上にっこり地区は、復興の加速化と活性化を図るために、新たな拠点づくりを進めています。地区内には、住宅団地のほか、公民館と放課後児童クラブを併設した北上総合支所、こども園、消防署出張所、北上小学校を集約して整備します。

また、地区の周辺に既存の野球場、テニスコート、北上中学校があることから、住宅団地と各種公共施設が一体となった利便性の高い地区を形成します。

- ◆事業スケジュール
- 平成30年12月：各施設建築着手予定
- 平成32年2月：各施設建築完成予定

【敷地内イメージ】



雄勝中心部地区



観光物産交流施設

雄勝中心部地区の観光物産交流施設は、地元特産の海産物の展示販売や地元文化芸能を核としたイベントなどを開催し、観光客への地域紹介の場および地域内外の方が訪れるにぎわいの場を整備することで、交流人口の増加が期待されます。

▼外観イメージ



▲内観イメージ



- ◆事業スケジュール(主な観光施設)
- 平成30年10月：施設建築着手予定
- 平成31年9月：施設建築完成予定

雄勝硯伝統産業会館

雄勝硯伝統産業会館は、雄勝の伝統工芸品である雄勝硯について、製造工程などをさまざまな形で紹介したり、硯の歴史文化などを学んだり、工芸品作り体験などをすることができる施設です。



▲外観イメージ



▼内観イメージ

鮎川浜地区



観光物産交流施設

鮎川浜地区の観光物産交流施設は、地元特産の海産物の展示販売、くじら祭りの開催、全国的に知名度の高い霊場「金華山」への発着場として、地域内外の方が訪れるにぎわいの場を整備することで、交流人口の増加が期待されます。

【外観イメージ】



- ◆事業スケジュール(主な観光施設)
- 平成30年7月：施設建築着手予定
- 平成31年8月：施設建築完成予定

おしかホエールランド

おしかホエールランドは、捕鯨の歴史と文化を知ることができる施設です。捕鯨船前広場と共に再整備され、観光交流の一端を担います。

【内観イメージ】



※各地区の整備イメージは、計画の見直しなどにより変更となる場合があります。 問 半島拠点整備推進課 (内線 5316)